

# 共に学び続ける



生協は、誕生以来「学び」を大事にし続けてきました。中でも「組合員活動」は、生協ならではの学びの場です。くらしは、たくさんの方のつながりで成り立っていて、その状況は日々変化しています。誰もが安心して笑顔で暮らせる社会をめざして、組合員、職員、生産者と共に学び続けます。

## 5つのたいせつ

- たべるたいせつ
- くらしたいせつ
- ちいきたいせつ
- いのちたいせつ
- びあこたいせつ

誰もが安心して笑顔でくらすための学びの視点を「5つのたいせつ」として、組合員と共に取り組んでいます。

## たべるたいせつ

### 食の安全・品質保証の取り組み

#### 4つの安全確認

- 商品仕様書の点検：原材料・製造工程・包材表示などを詳しくチェック
- 生産・製造現場の点検：栽培管理・衛生管理の状況を定期的にチェック
- 商品の点検：「コープ・ラボ」で微生物・農薬・放射能・アレルギーなどの検査を実施
- お申し出対応の強化：組合員さんからの意見や苦情は日本全国の生協で共有し、危機管理対応をしています



コープ・ラボ：コープきんき事業連合の商品検査センター



愛荘町地域委員会：「未来につながる食選び～添加物学習会」

### 田植え・稲刈り体験

毎年、県内産直米産地を中心に5つのJAの田んぼで、田植え、稲刈り体験をしています。

●田植え・稲刈り体験の参加者：約250人



### ファーマーチャレンジ隊

生産者と消費者（組合員）が直接交流し、野菜の植え付け・栽培管理・収穫体験を通して、地元農業や環境などへの理解が深まることを目的に県内のJAと共同で取り組んでいます。



### たべる\*たいせつ親子クラブ

親子で学ぶ食育の取り組みです。調理やお買い物体験、魚をさばいたりと様々な体験を通して、「食」に関心を持ち、生きる力を育むことをめざしています。組合員のサポーターが運営しています。



### 組合員が企画・運営する多様な学びの場



湖魚応援隊：～琵琶湖の恵みである湖魚を食卓に上げてほしい!!～「湖魚の料理教室」



大津市西地域委員会：「生トマトを使ってケチャップを作ろう!」

## コラム

### 生協が取り扱う輸入果物について **ホームトンバナナ**

#### 安全点検の流れ

- 「農薬無散布」で栽培
- 取引先の残留農薬検査
- 国による輸入検査
- 生協独自の検査

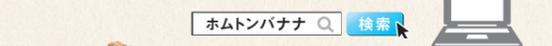


タイホームトンバナナの産地

農薬を使用していませんが、生協でも検査を行います。

#### 生産者の顔が見える仕組み

バナナに貼られた生産者番号から、ホームページで生産者のメッセージが見られます。



生産者からのメッセージ



2018年9月  
組合員・職員による産地視察

# 共に学び続ける



## びわこたいせつ

### 夏休み宿題応援企画 「びわ湖の水といきものたち」 (2018/08/23)

びわ湖の水にいるプランクトンの顕微鏡観察や、釣り上げたブルーギルの解剖を親子で体験し、びわ湖を大切にすることを育みました。



### ビワマスの学習と放流体験 (2019/3/23)

2016年から毎年実施しています。ビワマスの学習と稚魚の放流だけでなく、食することを通して、びわ湖の環境や恵みを身近に感じてもらうことをめざしています。



## くらしたいせつ

### 被災地を応援する取り組み

※被災地の復興・現状に関心を持ち続けるため、継続して取り組んでいます。

- **募金**  
毎月11日前後の週に「くらし地域応援復興募金」を実施。

のべ**1,433**人が参加

- **震災を忘れない交流会**

今年で7回目となりました。コープふくしまの理事をお招きし、組合員・役職員と交流しました。



- **スタディーツアー in 福島**

#### 組合員の声

「百聞は一見に如かず」は本当にこのことだと思いました。被災地へ行くという意識は持っていましたが、実際見る被災地は思っていた何倍も厳しいものでした。住めなくなった数々の住居を見て、突然日常を奪われた方の悔しさを感じました。まだ参加されていない方は、是非参加していただき今のふくしまを自分の目で確認してほしいです。



## いのちたいせつ

### いのちたいせつ公演 「大友剛マジックと音楽と 絵本のコンサート」

「命・人・笑顔あふれる暮らし」の大切さを感じてもらおうと開催しています。今年で5年目となりました。同時開催の「マジックワークショップ」参加者から、習ったマジックを地域で披露したとの便りが届くなど、笑顔が広がっています。



## ピースアクションinヒロシマ



#### 職員の声

教科書で原爆は何かは知っていたけれど、行って初めて「私は何も知らなかったのだ」と痛感しました。当時なくなられた14万人の1人1人に家族や恋人がいて…夢があり、それらを一瞬で奪ってしまったこと、とても悔しい気持ちでいっぱいになりました。

東地区事務局 堤 日奈



## ちいきたいせつ

### 「できるコトづくり制度」 がスタート

できるコトづくり制度は、思いを持った人が一歩を踏み出すための学びの場「できるコトづくり講座」と、具体的な活動を支援する資金助成「はじめて助成・活動助成」でスタートしました。講座は約100人が受講、助成には合わせて81団体の応募がありました。



### 笑顔あふれるコープしが基金

淡海ネットワークセンターの未来ファンドおうみを通して、「人と人がつながり、笑顔があふれ信頼が広がる新しい社会の実現」をめざし、2013年に始まりました。

#### 2018年度の助成団体

- **音と花と人と**：「かりんと（花鈴人）」音楽と草花の活動を交替で継続的に行う活動
- **フードバンクびわ湖**：SDG s 推進プロジェクト「もったいないを笑顔と絆に」
- **異才ネットワーク**：発達障害児（者）及び不登校児の地域理解・啓発の推進